

図1-1 空撮調査地点

## 調査日

令和7年5月26～29日

令和7年6月1日、3～6日、10～11日、15～17日

## 調査概要

申請対象の藻場（ヨレモク等）の分布を把握するため、昨年度申請範囲に加え、新たに石田地区（若松～銭亀崎）周辺をUAVで空撮した。

## 調査方法

使用機体：DJI Mavic3 Multispectral、飛行高度：約130m、

サイドラップ率：70%、全部オーバーラップ率：80%

## 申請対象とする藻場面積の算定方法

- Metashapeを用いてUAV空撮写真よりオルソ画像を作成した。
- QGISにオルソ画像を読み込み、目視で確認できる藻場の範囲にポリゴンを作成し面積を算定した。
- オルソ画像よりも海側（UAV空撮写真がない範囲）は、環境省藻場調査（令和元年-令和2年）の藻場範囲のポリゴンで補足し面積を算定した。

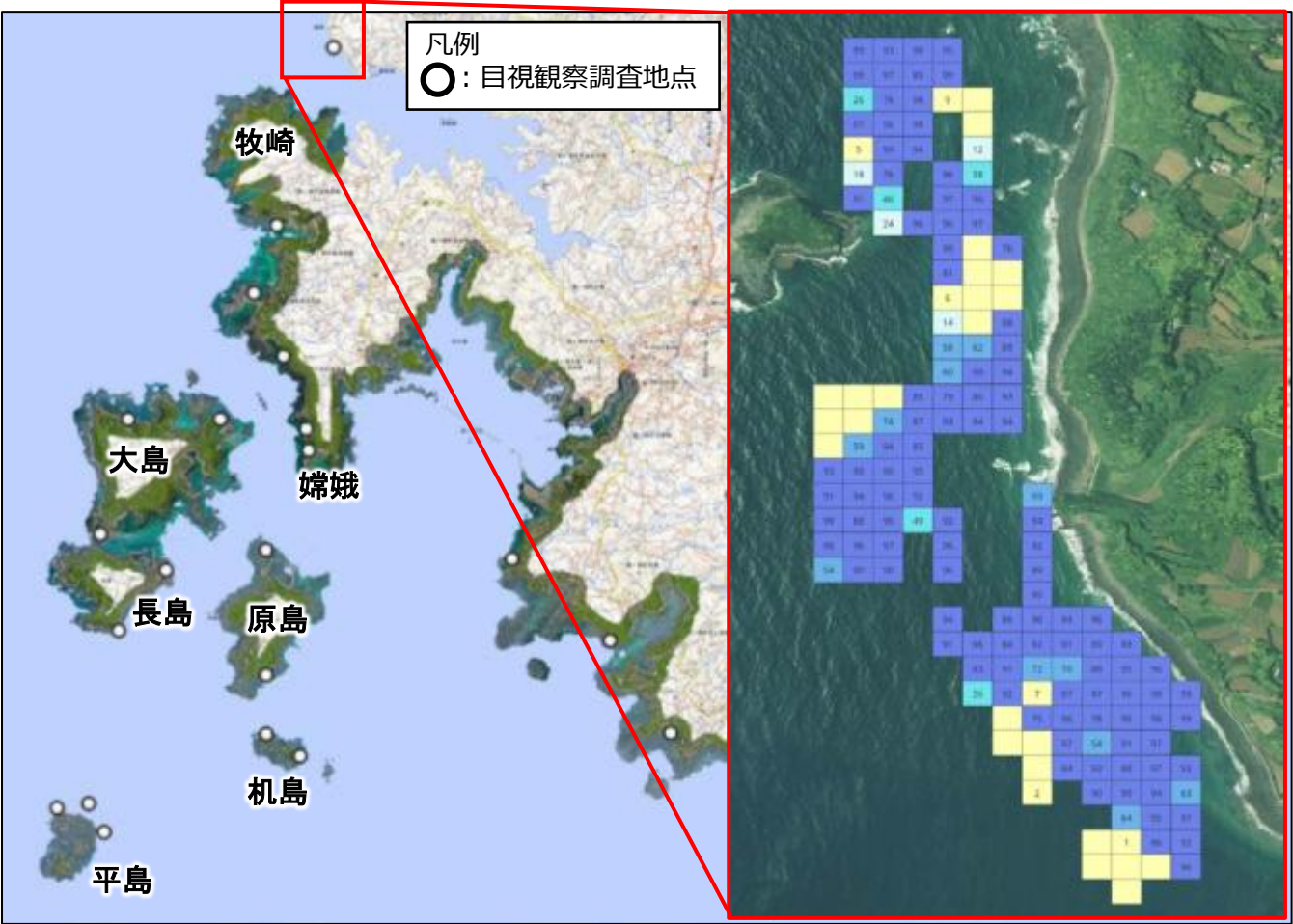


図1-2 調査地点

調査日

令和7年7月15～17日

調査概要

申請対象の藻場の植生分布を把握するため、水中ドローンで申請対象海域の海中の状況を撮影した。

## 申請対象とする藻場面積の算定方法

- 水中ドローンの移動範囲を元に、申請対象海域に 1 枠 = 50m×50m のエリアを作成
- 「船上からの景観被度法（※1）」のような考え方で、水中ドローンを移動させながら撮影
- 撮影した画像を用いて、画像認識技術により各枠の被度を算定
- 実勢面積（枠の面積×被度）を合算し、調査範囲の実勢面積を算定

※1・・・実効性のある継続的な藻場モニタリングの手引き 令和6年4月 水産庁

[https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyoko\\_gyozyo/g\\_zyoho\\_bako/attach/pdf/mobahozen\\_sozo\\_isoyaket\\_aisaku-6.pdf](https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyoko_gyozyo/g_zyoho_bako/attach/pdf/mobahozen_sozo_isoyaket_aisaku-6.pdf)

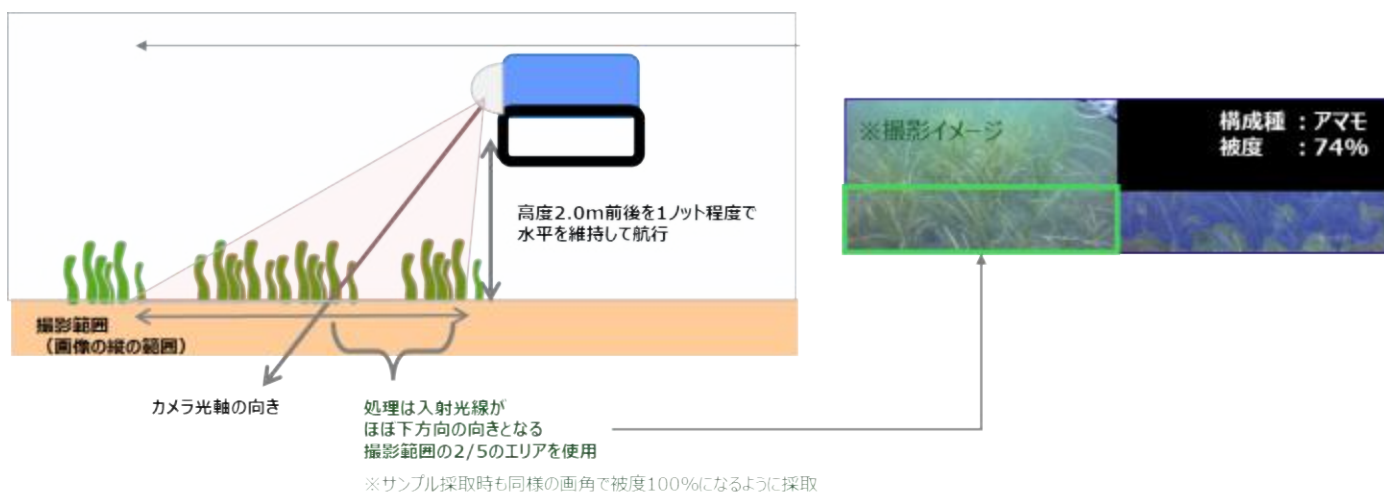


図1-3 水中ドローンの撮影範囲（イメージ）

## 走行ルート

- 図1-4に示すとおり



図1-4 水中ドローン走行ルート



図1-5 調査位置

## 調査日

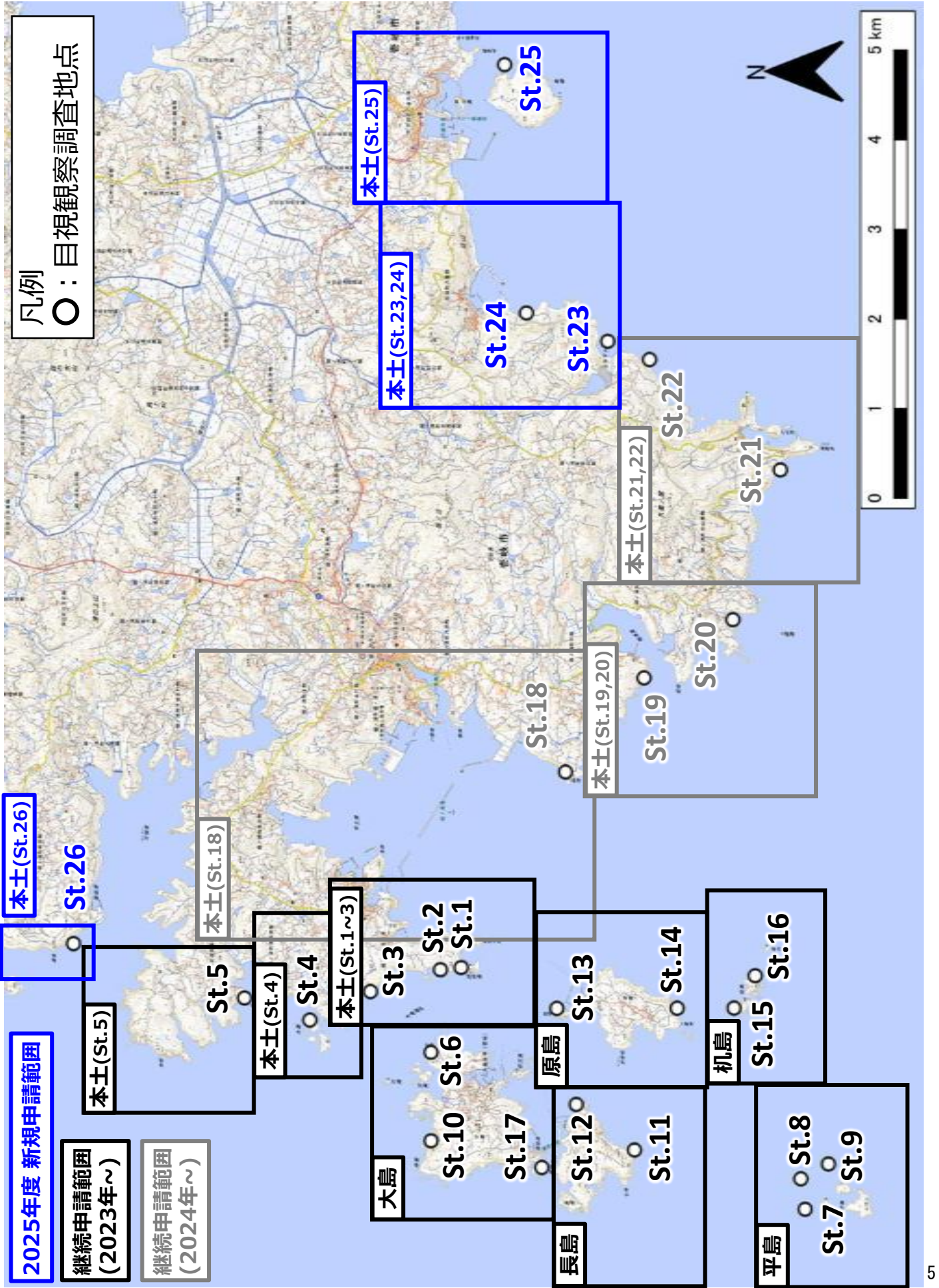
令和7年6月5～7日

## 調査概要

藻場の生育状況を把握するため、潜水による目視観察調査を行った。

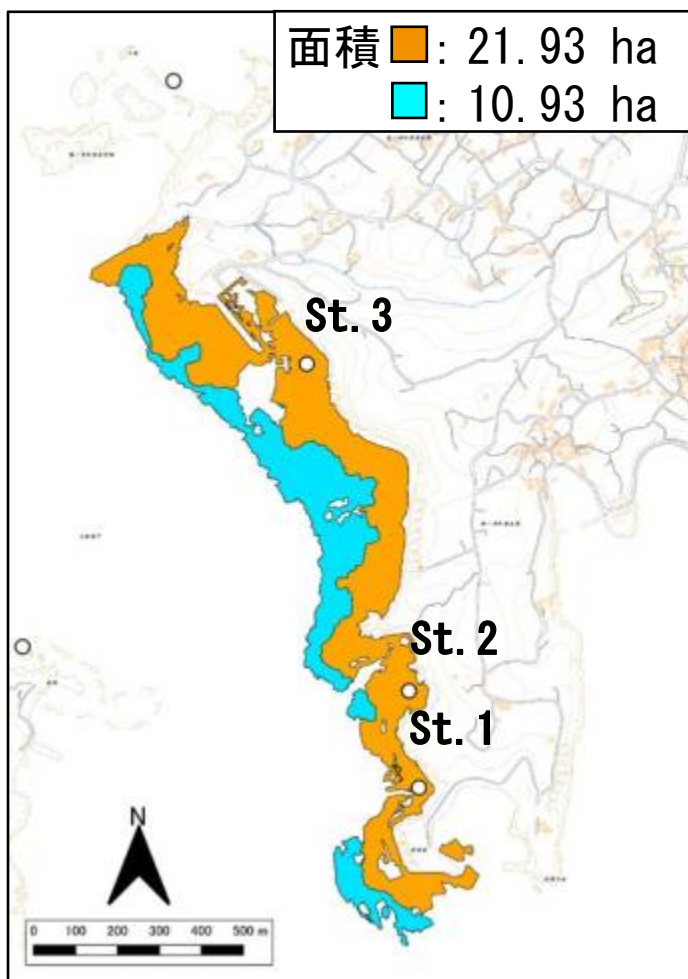
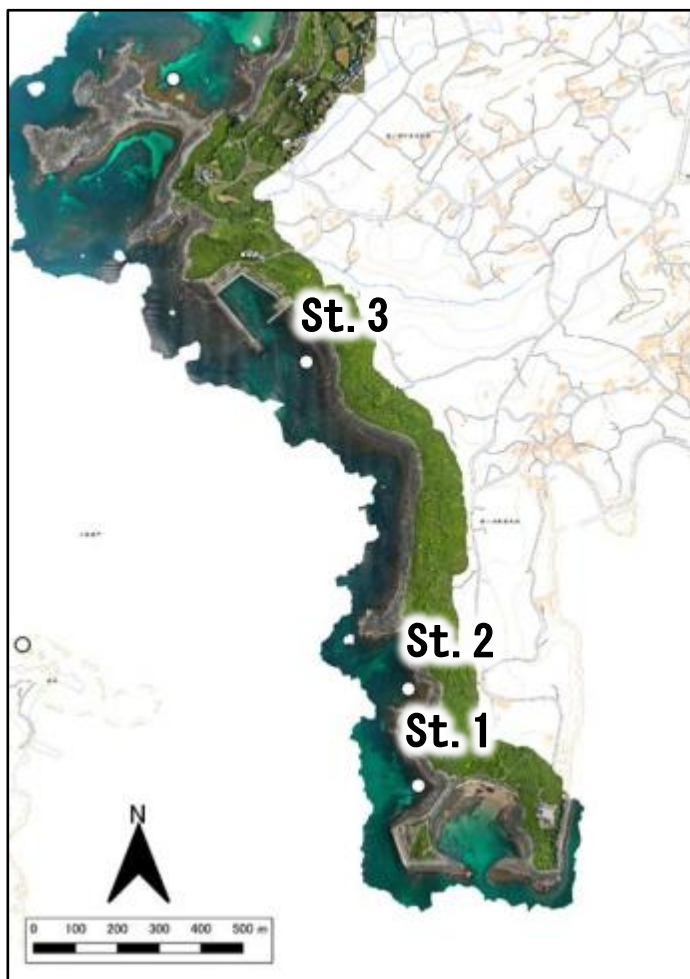
## 調査方法

- 調査方法は景観被度観察と坪刈り採取とした。
- 各調査地点の代表的な場所で、上方から1m×1mの範囲の景観被度を観察し、写真を撮影した。
- 大型海藻は種別の被度と平均的な全長を記録し、小型海藻は代表的な出現種の被度を記録した。
- 50cm×50cmのコドラート（方形枠）を設置し、海藻を採取した。
- 採取した試料は、陸上において種別に湿重量を計測した。
- 湿重量を計測した後、60℃で48時間乾燥させ、乾燥重量を計測した。



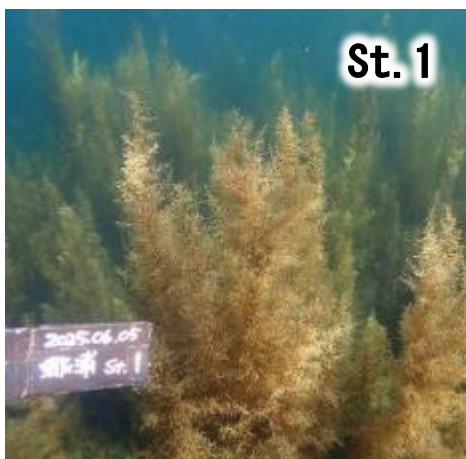
# 藻場範囲の設定（本土\_St.1~3）

別紙 1



凡例 ■: UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■: UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照: 環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（本土\_St.4）

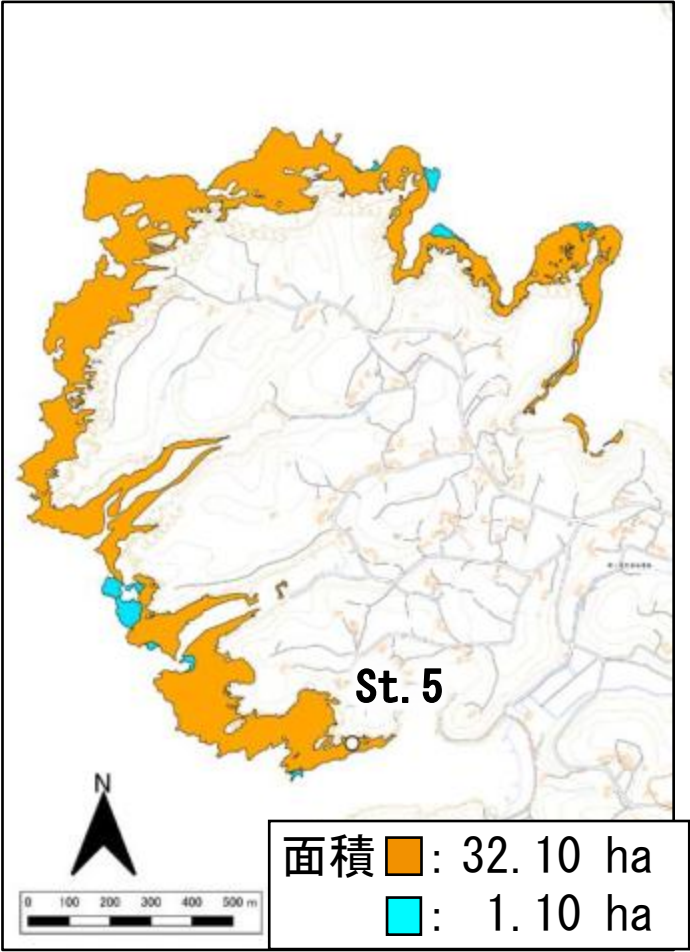
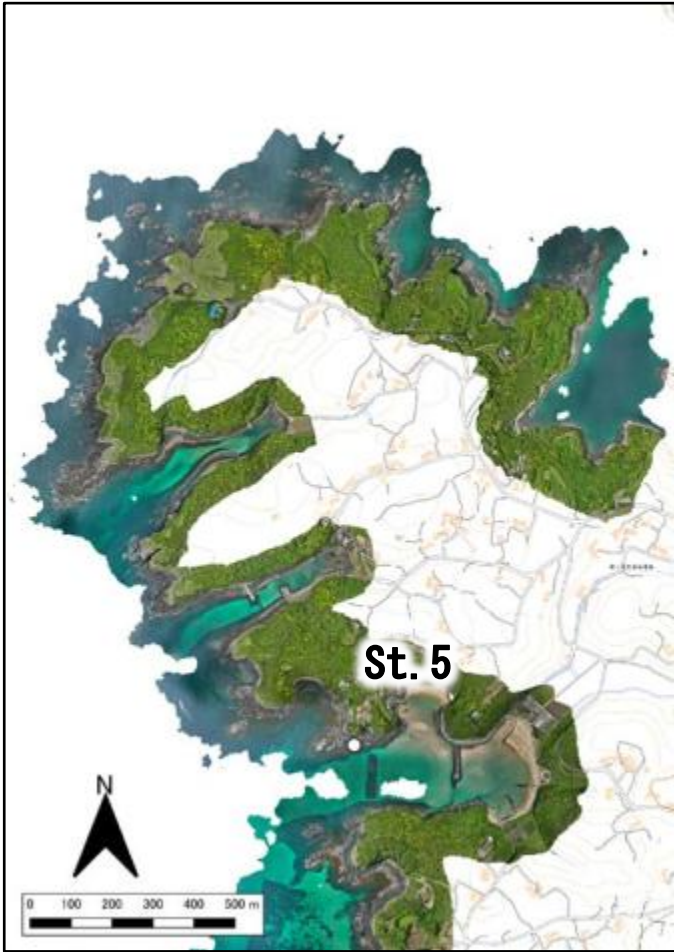
別紙 1



凡例 ■ : UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■ : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照：環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】





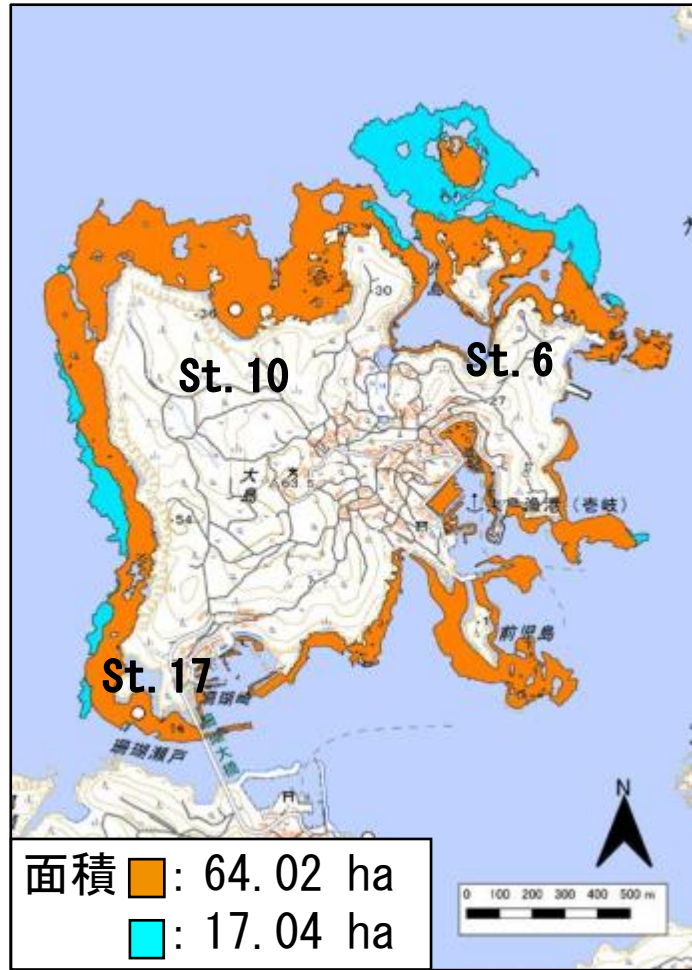
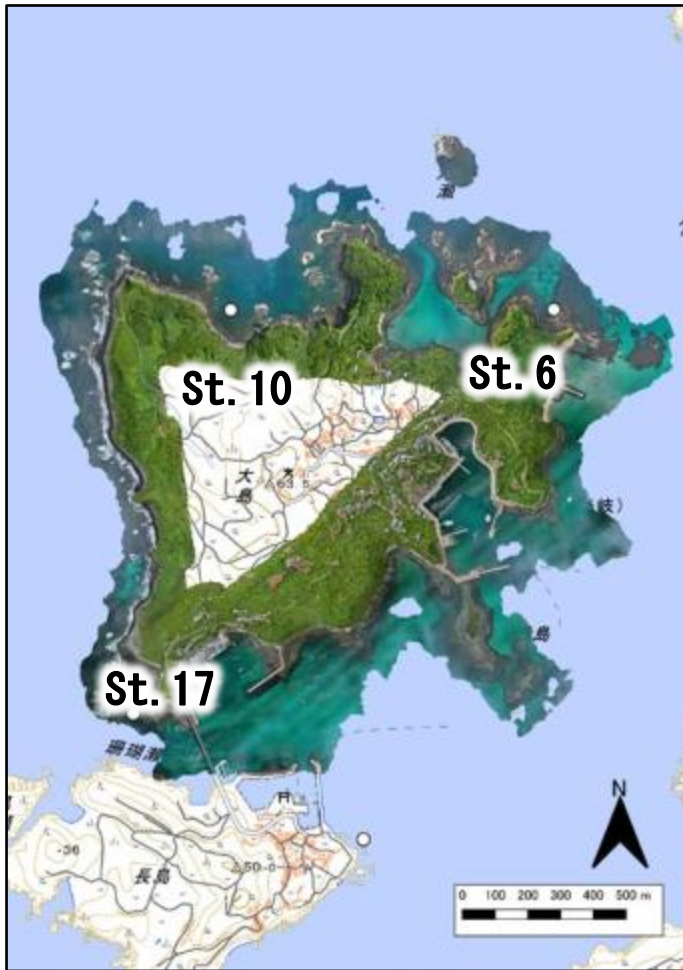
凡例 ■ : UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■ : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照：環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（大島\_St.6,10,17）

別紙 1



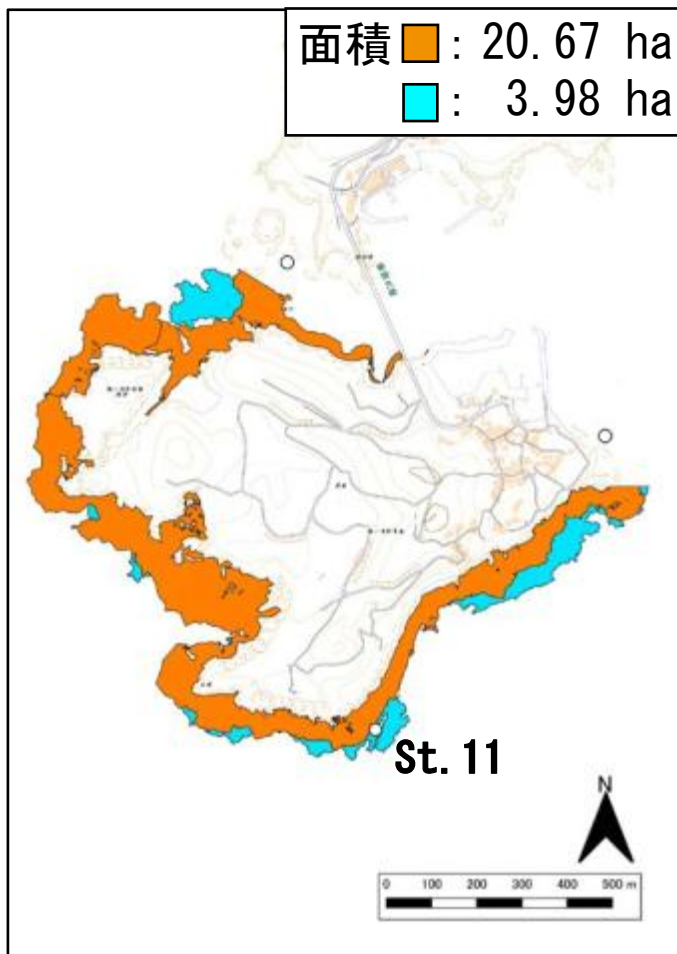
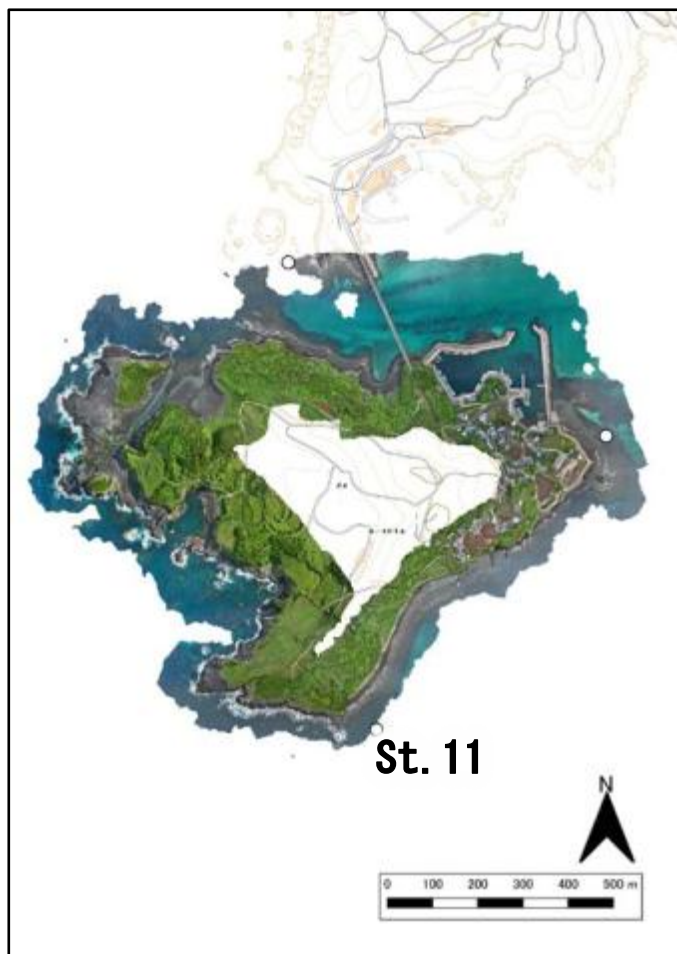
凡例 ■ : UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■ : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照 : 環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（長島\_St.11）

別紙 1



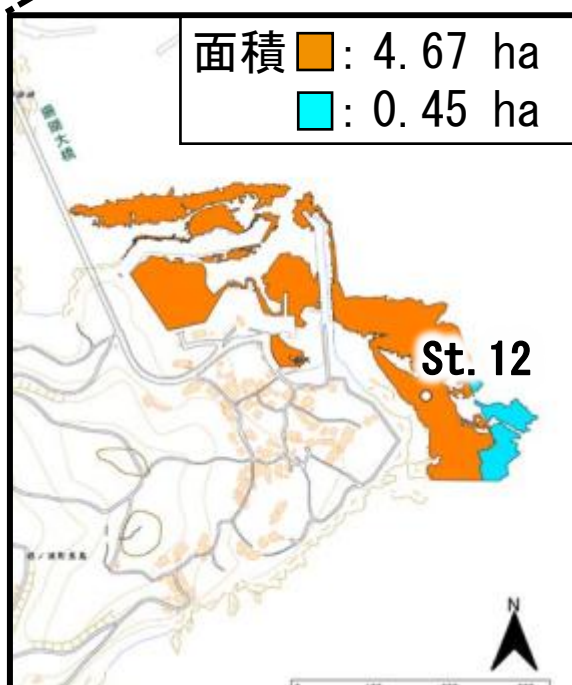
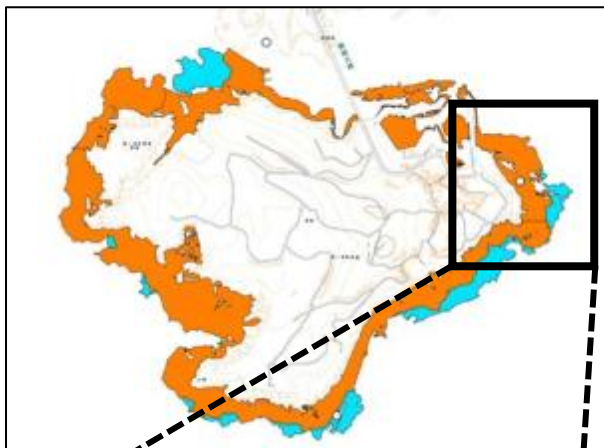
凡例 ■ : UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■ : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照：環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（長島\_St.12）

別紙 1



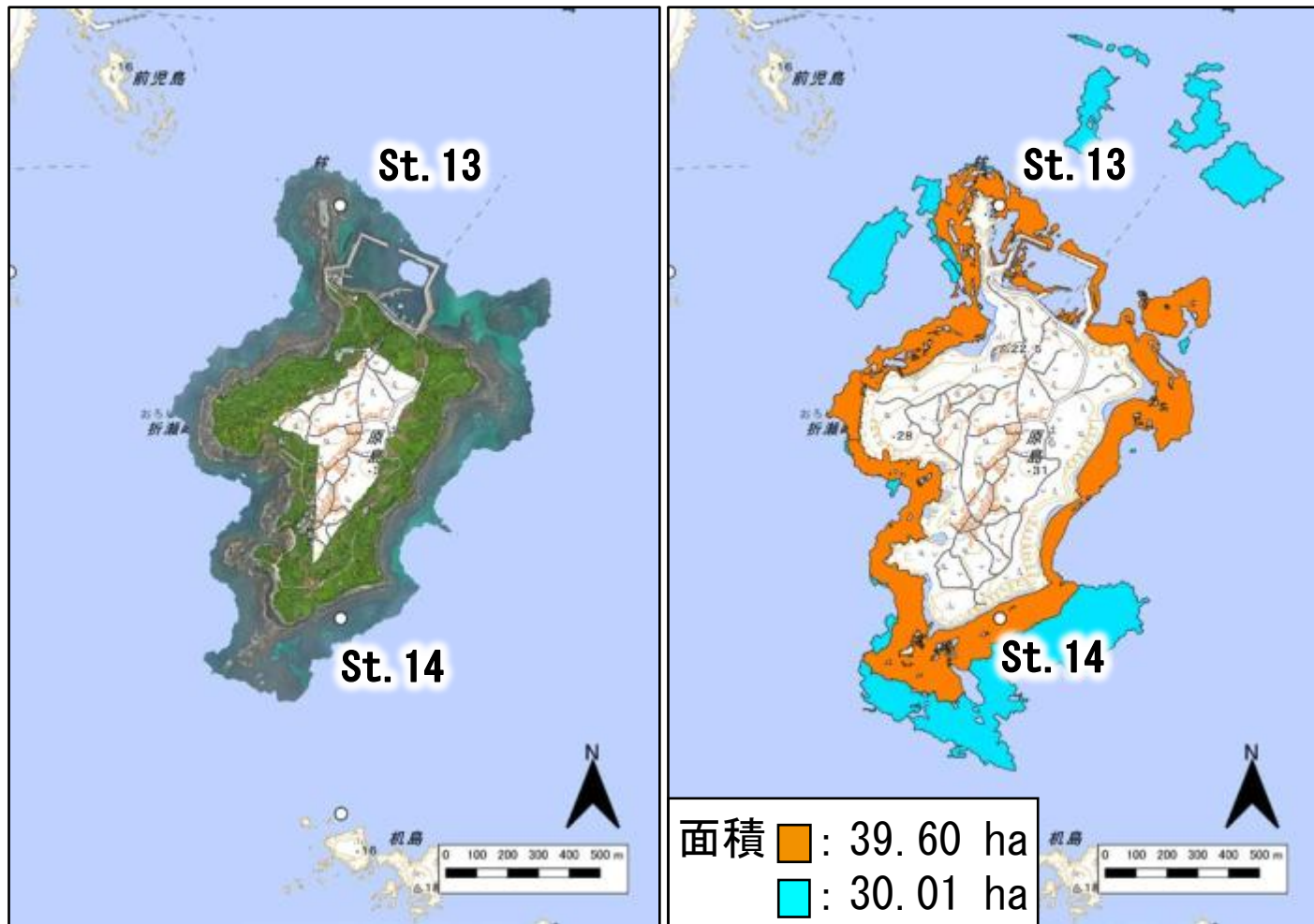
凡例 ■: UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■: UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照: 環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（原島\_St.13,14）

別紙 1



凡例

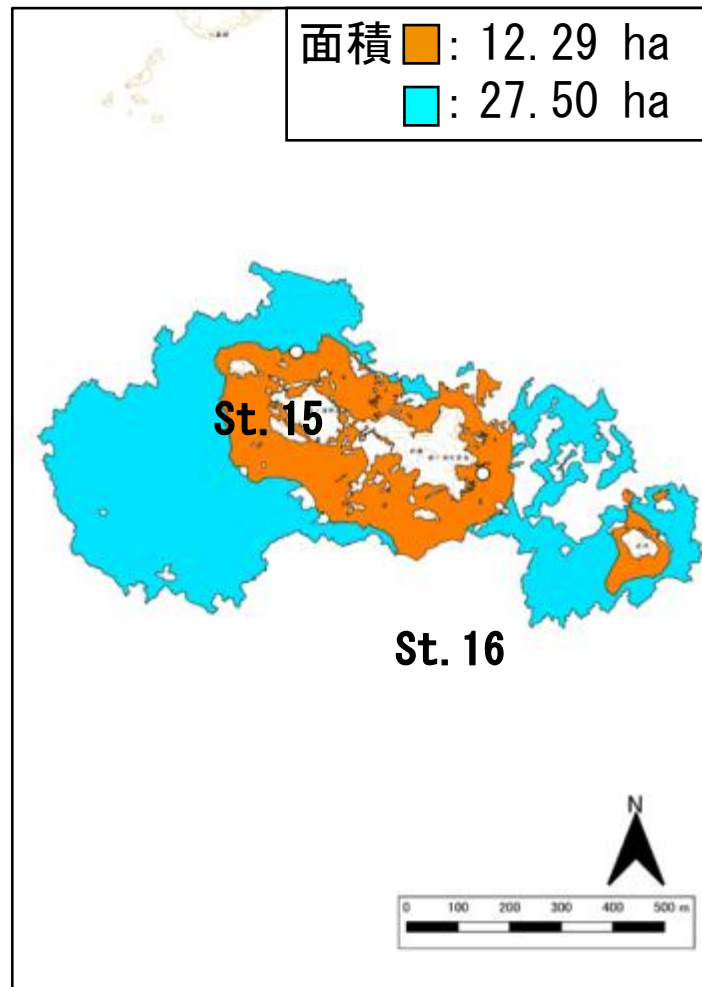
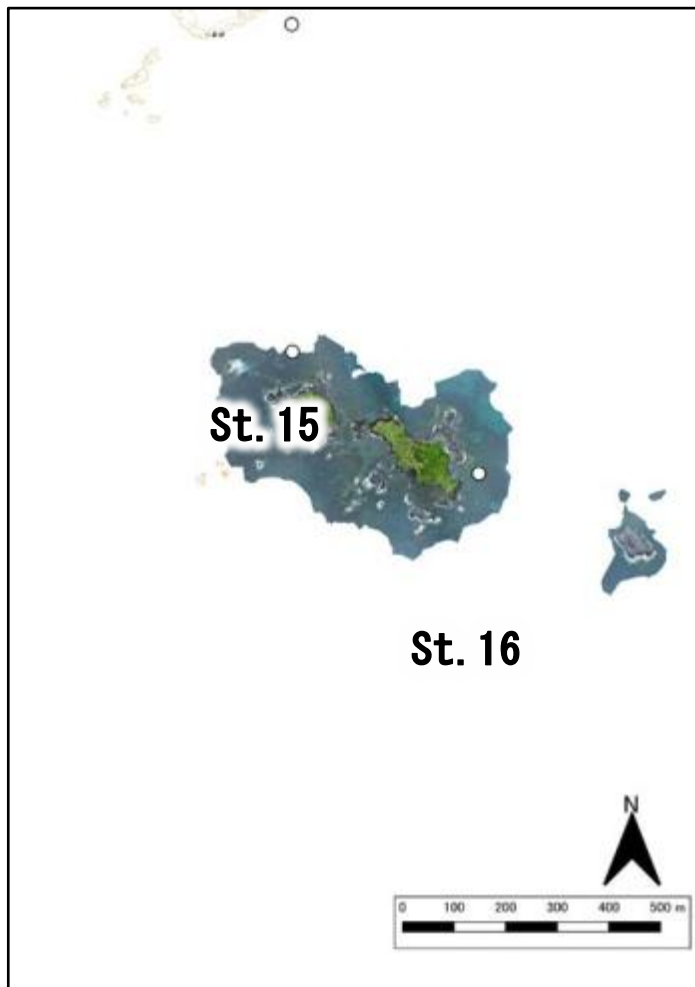
- : UAVオルソ画像から視認できた藻場
- : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照：環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（机島\_St.15,16）

別紙 1



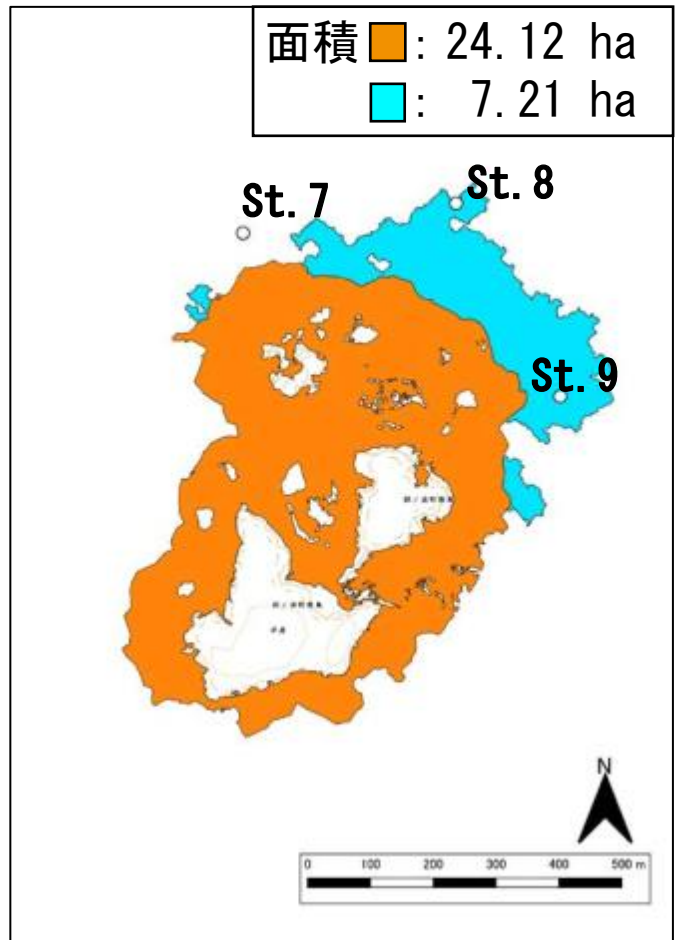
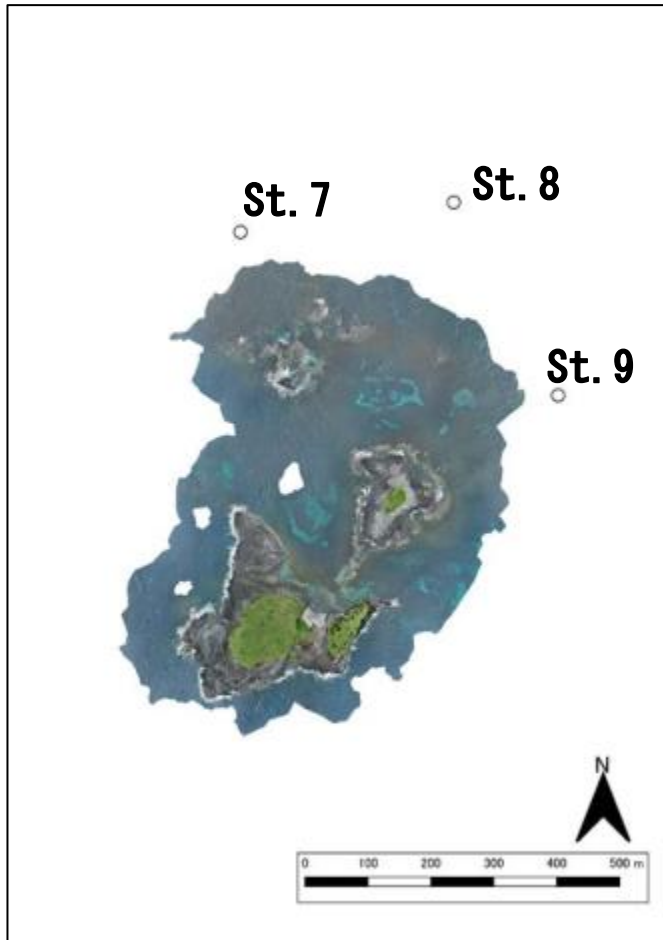
凡例 ■ : UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■ : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照 : 環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（平島\_St.7,8,9）

別紙 1



凡例 ■: UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■: UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照: 環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（本土\_St.18）

別紙 1



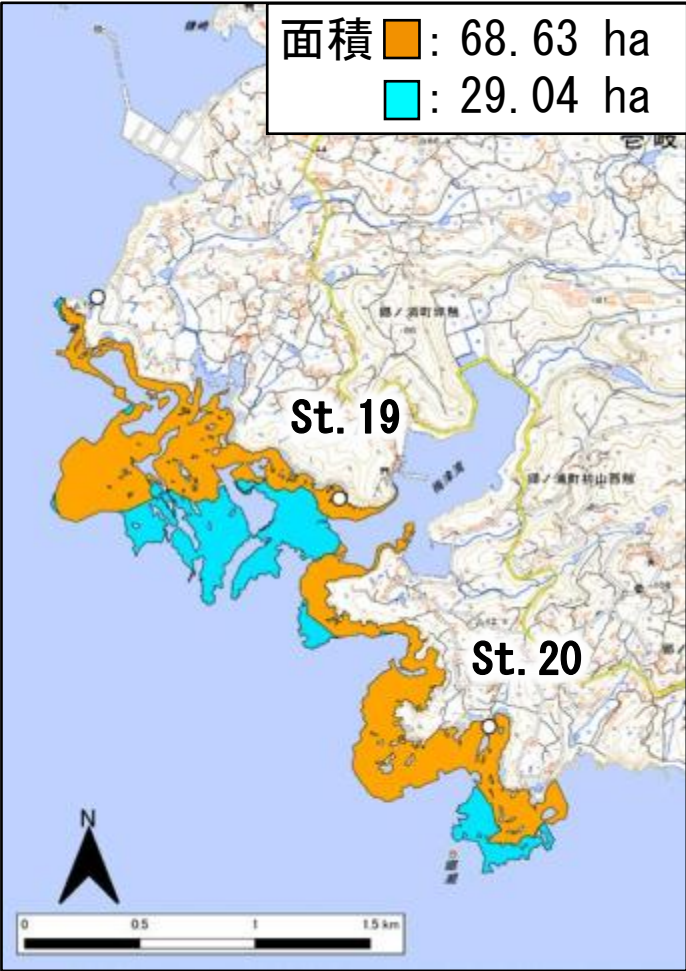
凡例 〇 : UAVオルソ画像から視認できた藻場  
〇 : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照：環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（本土\_St.19,20）

別紙 1



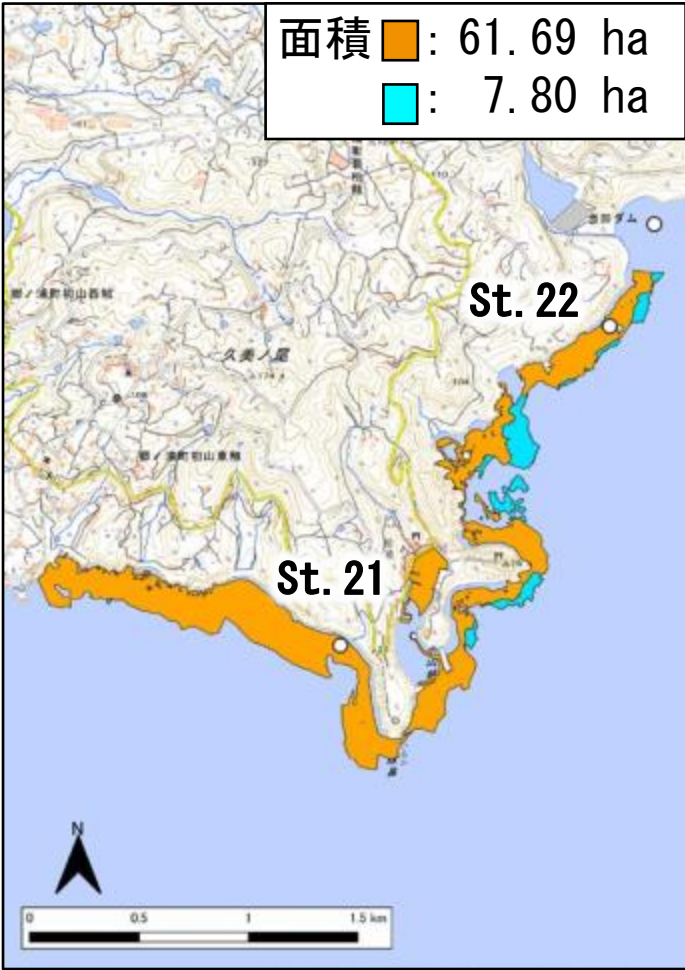
凡例 ■: UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■: UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照：環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（本土\_St.21,22）

別紙 1



凡例 (Legend)  
■ : UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■ : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照：環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

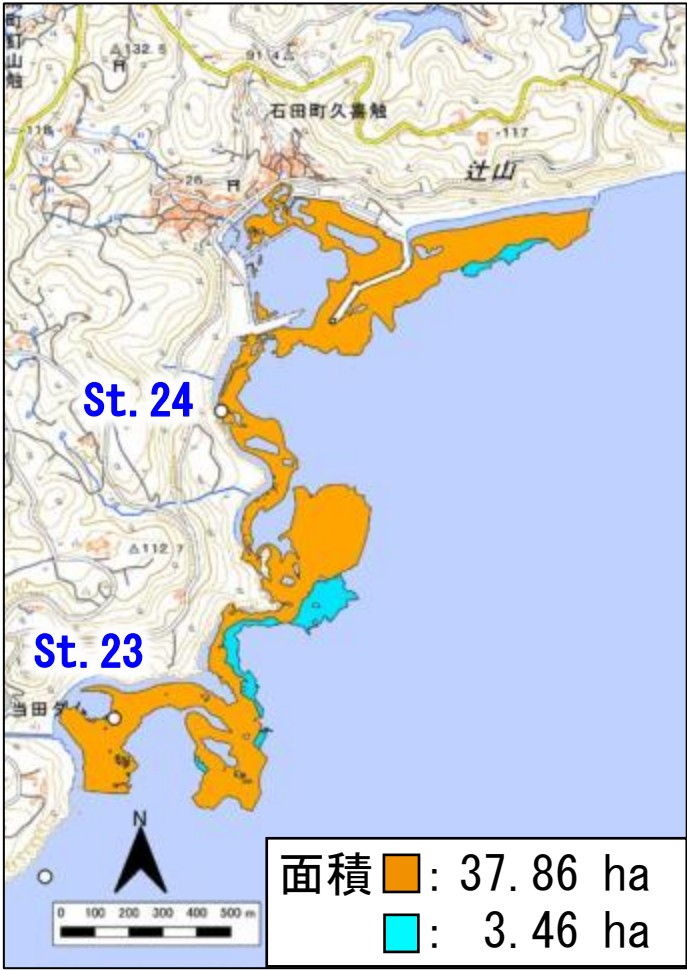
## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定 (本土\_St.23,24)※

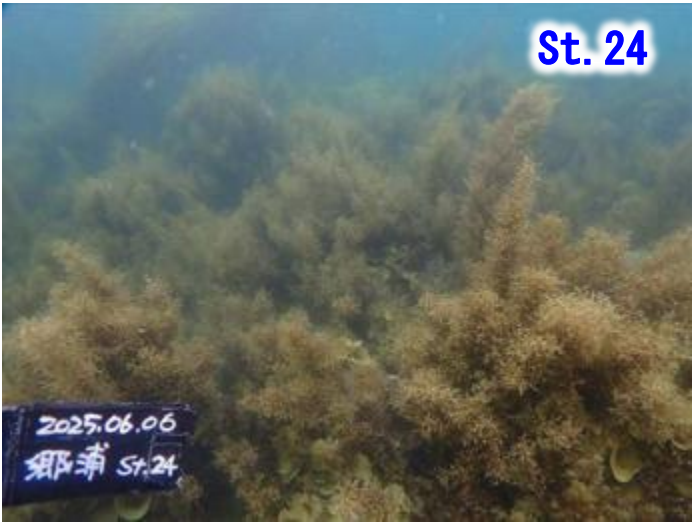
別紙 1

※2025年度新規申請範囲



凡例  
■ : UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■ : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照 : 環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

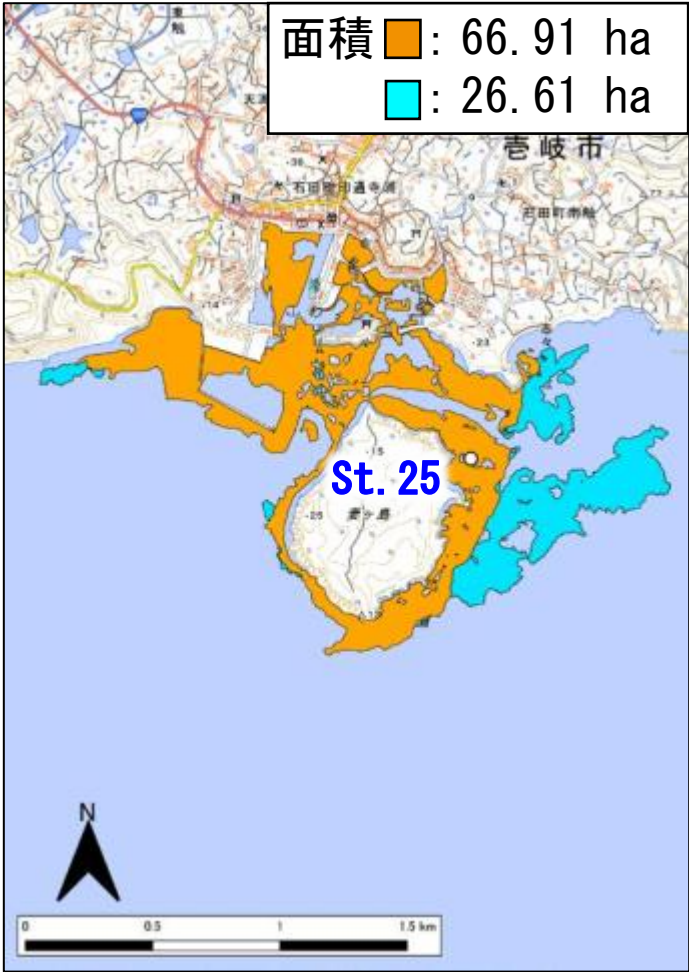
## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（本土\_St.25）※

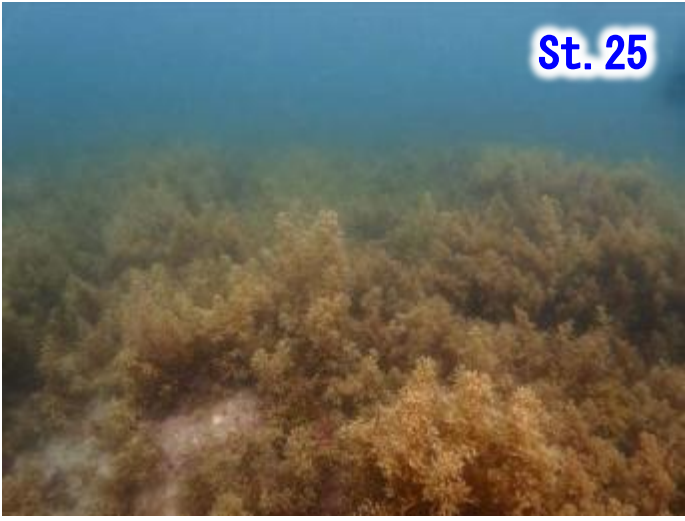
別紙 1

※2025年度新規申請範囲



凡例  
■ : UAVオルソ画像から視認できた藻場  
■ : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照：環境省藻場調査 令和元年-令和2年)

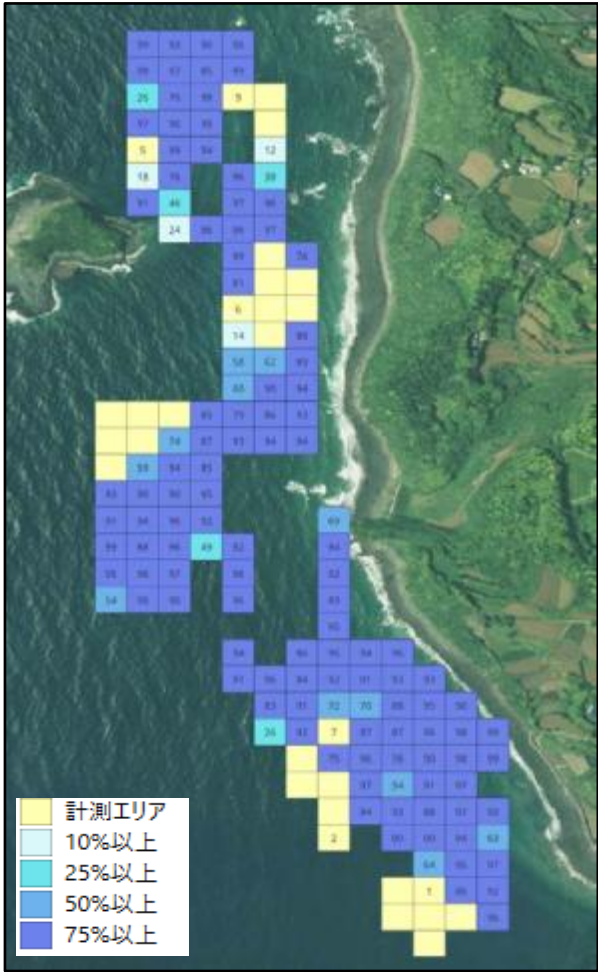
## 【目視観察結果】



# 藻場範囲の設定（本土\_St.26）※

【水中ドローンにより把握】

※2025年度新規申請範囲



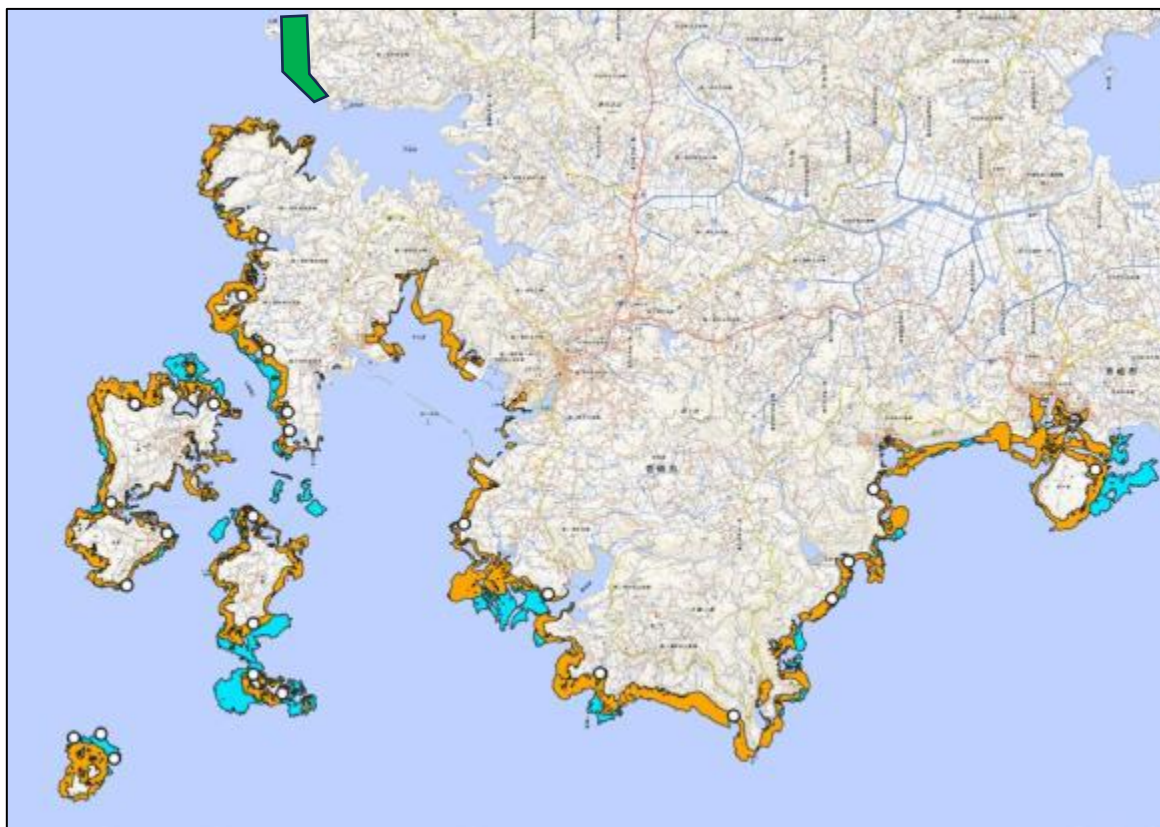
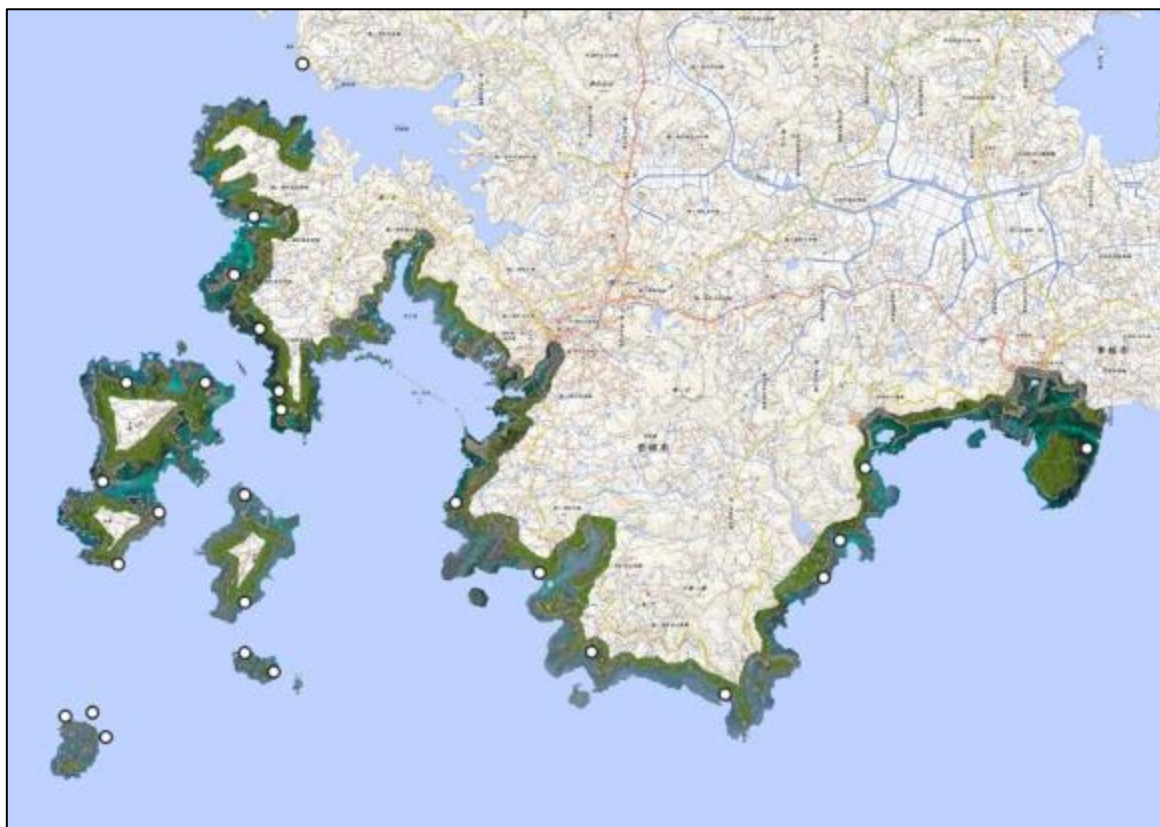
実勢面積　： 27.47 ha

【水中ドローン観察結果】



# 藻場範囲の設定（壱岐全域）

別紙 1



## 凡例

- : UAVオルソ画像から視認できた藻場
- : UAVオルソ画像よりも海側の藻場  
(参照：環境省藻場調査 令和元年-令和2年)
- : 水中ドローンで視認できた藻場

## 面積（合計）

■: 523.66 ha  
■: 166.14 ha  
■: 27.47 ha